



マスコットキャラクターの紹介

全国にあるシルバー人材センター共通のマスコットキャラクター「チエブクロー」。

「知恵袋」と「ふくろう」を合わせたキャラクターです。経験豊富な高齢者の知恵が集まるシルバー人材センターということ、このふたつのモチーフで表しています。

「チエブクロー」は優しく真面目で、とても物知りです。

ふくろうは欧州では知恵の象徴と言われるだけあって、みんなの相談役にぴったりです。

第四次中期計画

発行日 令和8年3月

発行 公益社団法人 松戸市シルバー人材センター
〒271-0043

松戸市旭町一丁目 174 番地 松戸市シニア交流センター内

TEL047-330-5005

(平日 8:30~17:00 昼休み 12:15~13:00)

FAX047-330-5008

(ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/matsudo/index>)



松戸市シルバー人材センター 第四次中期計画（概要版）

令和8年度から令和10年度

（2026年度から2028年度）まで



公益社団法人松戸市シルバー人材センター
令和8年3月

◎計画策定の趣旨

公益社団法人松戸市シルバー人材センターは、平成30年度から令和7年度を計画期間とする第三次中・長期計画を策定し、社会貢献、生きがいの充実、高齢者福祉の増進を図ってきました。

第三次中・長期計画の終了に伴い、この8年間の事業の成果と課題の中で、明らかになった問題やセンターの取り巻く環境について抽出し、今後の事業運営を明らかにするため第四次中期計画を策定することとしました。

第四次中期計画では、少子高齢化社会の急速な進行、就業ニーズの多様化、公益法人改革など、先行きが不透明な中でも、より良いシルバー人材センターになることを目指したいと思います。

◎計画の期間

令和8年度から令和10年度(2026年度から2028年度)までの3年間

◎計画の基本理念と基本方針

○働くことを通じて社会に貢献し健康や生きがいにつなげます。

- ・自主・・・自分自身のもので取り組む
- ・自立・・・自分たちの力で育む
- ・共働・・・一緒になって汗を流す
- ・共助・・・仲間が互いに助け合う

OSDGsの取り組み・・・地域の日常に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加や生きがいの充実等に貢献します。

◎目標値 ※「就業率」は、受託事業と派遣事業を合わせた値です。

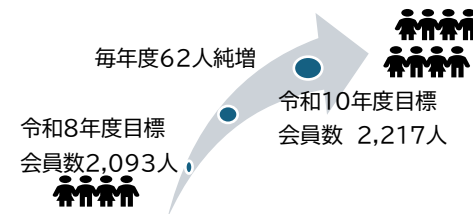
この計画は、会員数や契約金額等を平成29年度の水準に回復させ、段階的に上昇させることを目標とし、今後の発展につなげていきたいと考えます。

		令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)
会員数(人)		2,093	2,155	2,217
男性(人)		1,510	1,540	1,570
女性(人)		583	615	647
就業率(%)		85.2	85.4	85.6
契約金額 (千円)	受託事業	900,000	909,000	918,090
	派遣事業	25,000	25,250	25,503
	合計	925,000	934,250	943,593

◆目標達成に向けた4つの取り組み◆

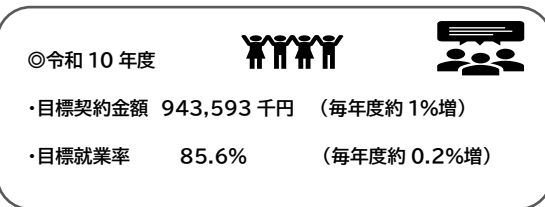
1 会員拡大

- (1)新入会員の獲得、退会抑制
- (2)後継者の育成
- (3)女性会員の比率増



2 就業の場の確保と拡大

- (1)受託・派遣事業の確保・拡大
- (2)多様な就業体制の構築
- (3)就業率の向上



3 普及啓発活動

- (1)効果的な広報活動
- (2)センターの認知度向上
- (3)会員による広報活動の充実



4 安全適正就業の推進

- (1)安全意識の向上
- (2)健康管理に関する情報提供
- (3)安心して就業できる環境づくり
- (4)適正就業の周知徹底



◆法人運営の適正化◆

5 持続的に成長可能な経営基盤強化

- (1)適切なガバナンス
- (2)コンプライアンスの強化・意識向上
- (3)運営体制の充実・強化
- (4)健全な財務基盤の強化

